

北海道新幹線、札幌トンネル（札幌）工区

シールドトンネル工事における当面の対応について

北海道新幹線、札幌トンネル（札幌）工区において、11月2日に中の川（二級河川）^{なか がわ}近傍をトンネル掘進中、泥土等の地上漏出ならびに河川への流入が確認され、同日中に泥土等の回収作業は完了しております。トンネルの掘進が停止した状態が続くことにより、周辺地盤を緩める可能性があるため、必要な対策を講じた上で、本日午前8時頃に掘進を再開いたしました。

令和4年11月2日付『北海道新幹線、札幌トンネル（札幌）工区シールドトンネル工事における泥土等の地表面への漏出について』にて、泥土等の地上漏出ならびに河川への流入が発生し、回収作業を行ったことをご知らせいたしました。

この原因については、引き続き究明してまいります。地質の弱部を経由して気泡材が地上に漏出した可能性が高いと考えております。

トンネルの掘進が停止した状態が続くことにより、シールド前面の土砂と混合した気泡が消失し、周辺地盤を緩める可能性があるため、掘進を再開することが最善の方策であると判断し、地上の監視など安全に必要な対策を講じた上で、本日午前8時頃に掘進を再開いたしました。

周辺地域の皆様並びに関係者の皆様にご心配とご迷惑をおかけしましたことをご詫び申し上げます。今後とも、有識者のご意見も伺いながら、万全を期して安全に工事を行ってまいります。

1. 経緯:

- ・2022.11.2 11時頃 泥土等の地上漏出等が確認されたため、掘進中止
- ・2022.11.2 17時頃 泥土等の回収作業完了
- ・2022.11.3 8時頃 地上の監視など安全に必要な対策を講じた上で、掘進再開

<本件に関するお問合せ先>

北海道新幹線建設局 広報・渉外課

TEL 011-231-3456

メール hokkaido-koho@jr-tt.go.jp